

# 「アクションプラン2015」 概要

2015年5月18日

# 1. 「アクションプラン2015」の全体像

- 高齢化社会では、生活者ニーズの多様化・成熟化等により、これまでの医療・介護（公的保険内）サービスに加えて、**新たな時代に創出される潜在的な健康需要**を満たす、**次世代ヘルスケア産業を創出**することが必要。
- 地域におけるヘルスケア産業の育成により、①**医療分野**（企業・保険者による健康経営の推進）、②**介護分野**（介護システムの充実・効率化）、③**地方創生**（食・農や観光等の地域資源の活用）、にも貢献。

## ①医療分野

### （現状）

- ・地域における医療の需供のミスマッチ
- ・保険者の負担増加  
（健保の高齢者負担金増加等）

### （今後の方向性）

- ・都道府県主導の**地域医療体制の構築**  
（地域医療構想）
- ・保険者による医療費適正化に資する保険事業（**データヘルス計画**）

### 保険者機能を補完・充実する 「健康経営」の推進

企業と保険者の連携により公的医療を補完

### （これまでの取組）

- ・「**健康経営銘柄**」等の資本市場でのインセンティブ付与

### （「アクションプラン2015」）

- 企業による「健康経営」の取組促進
  - ・企業規模に応じたインセンティブ付与
- 健康投資基盤の整備
  - ・健康データの利活用促進 等

## ②介護分野

### （現状）

- ・在宅介護など地域でケアサービスを提供する体制が不十分
- ・介護費の増加と保険料の上昇

### （今後の方向性）

- ・自治体主導の「**地域包括ケアシステム**」作り
- ・企業やNPO等を活用した介護予防や生活支援サービスの充実

### 介護システムを補完・充実する 「保険外サービス」の創出

保険外サービス活用によるケアの充実

### （これまでの取組）

- ・医療分野での**グレーゾーン解消**と、これを類型化した**ガイドラインの策定**

### （「アクションプラン2015」）

- 保険外サービス活用に向けた環境整備
  - ・保険外サービスの創出に向けた事業者等向けガイドブックの策定
  - ・地域版協議会の設置促進・支援 等

## ③地方創生

### （現状）

- ・地域における**人口減少**と地域経済社会の維持に危機感
- ・製造業等の生産拠点移転後新たな産業創出に苦慮

### （今後の方向性）

- ・地域毎の「**地方創生戦略**」の策定
- ・地域密着型サービス産業の創出促進

### 地域資源等の活用による 「地域ヘルスケア産業」の創出

「観光×健康」、「食・農×健康」の新ビジネス創出

### （これまでの取組）

- ・**地域版協議会**の設立促進、**ヘルスケアファンド**の創設等

### （「アクションプラン2015」）

- 地域資源を活用したビジネス創出支援
  - ・地域の農産品のデータベース構築
  - ・ヘルスツーリズムの創出と品質評価
- 資金・人材等のビジネス創出ツールの提供

# 2. 「アクションプラン2015」の主要施策①(医療分野)

## 保険者機能を補完・充実する「健康経営」の推進

### (1) 実現したい姿

→ 「健康経営銘柄」等の大企業向けの取組を継続するとともに、今後は、約3500万人(従業員+その家族)の健康管理を支える中小企業の健康経営の促進にも力を入れ、

- ①従業員の生産性向上、②中小企業の人材確保、③医療費適正化 を実現

### (2) 課題

- 「健康経営」を行う意義やメリットへの理解が進まない
- 実践に向けたノウハウ・予算・人材面での体制が不足

### (3) 具体策: 中小企業の健康経営推進のための「政策パッケージ」を策定

① **経営者に対するノウハウの蓄積・共有** 【経産省】

→ 「健康経営ハンドブック」の策定・公表  
 指導・助言を行う「健康経営アドバイザー制度」の創設  
 (商工会議所等において、認定制度を創設や普及活動の実施)

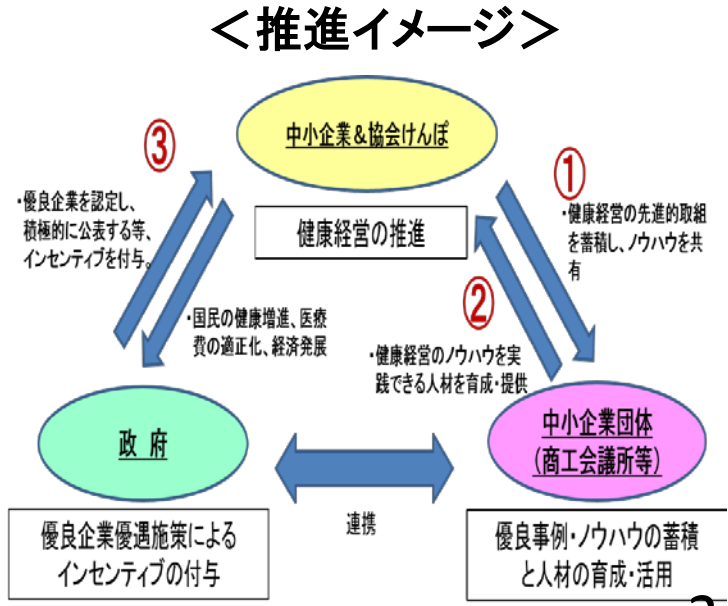
② **保険者機能の強化** 【厚労省】

→ 協会けんぽによる中小企業向け保健事業の強化

③ **インセンティブ付与** 【経産省・厚労省】

→ **健康経営優良企業認定制度の創設と制度的優遇措置の検討**  
 (政策金利の優遇や、保険制度上のインセンティブ など)

両省で連携し、企業及び保険者の双方から、「健康経営」を推進。



## 2. 「アクションプラン2015」 主要施策②(介護分野)

### 介護システムを補完・充実する保険外サービスの創出

#### (1) 実現したい姿

→「地域包括ケアシステム」を補完・充実する介護保険外サービスの活用により、

- ①高齢者のQOL向上(自立促進・介護費適正化)、②介護事業者等の保険外収入の確立(待遇改善等) を実現。

#### (2) 課題

- 介護保険内のサービス提供にとどまり、高齢者の多様なニーズに必ずしも対応できていない
- 事業者及び自治体の担当者も、保険外サービス活用の事例が少ないため、踏み込むことに躊躇

#### (3) 具体策: 保険外サービス活用のための環境整備

##### ①ノウハウ・事例の共有 【経産省・厚労省等】

→ 介護保険外サービスを創出するに当たって参考となる事例やノウハウを記載した「**保険外サービス活用ガイドブック(仮称)**」を、経産省・厚労省等の連名で策定。

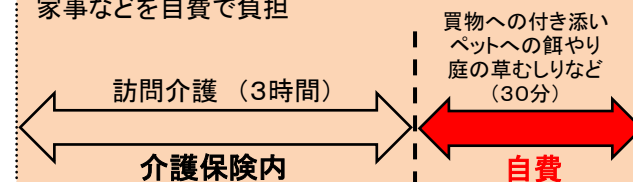
##### ②「地域版協議会」を活用した地方展開 【経産省・厚労省等】

→ 経産省・厚労省等から地方自治体の担当部局(商工労働部・健康福祉部等)に対して通知を行うとともに、地域版協議会等を活用して民間事業者に普及・啓発を行う

#### < 保険外サービスのイメージ例 >

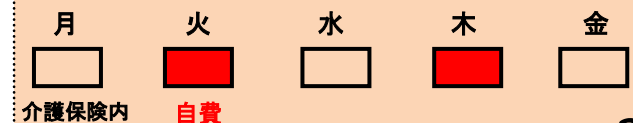
##### 事例1

介護保険サービスの前後に短時間でできる家事などを自費で負担



##### 事例2

ケアプランに基づき、週3日介護保険内で居宅サービスを受けているところ、さらに2日追加で自費によりサービスを受ける。



# 2. 「アクションプラン2015」 主要施策③(地方創生)

## 地域資源等の活用による地域ヘルスケア産業の創出

### (1) 実現したい姿

→ 予防・健康管理等のヘルスケア産業と、食・農、観光等の地域資源の融合により、

- ① 新たな農業のブランド化(食・農×健康)、② 地域・国外の新たな需要獲得(観光×健康)を実現。

### (2) 課題

- 食・農や観光等の地域資源と「健康」を組み合わせたサービスを創出するための、異業種・異分野間のマッチングの「場」がない
- 健康増進に資する科学的根拠やサービスの品質評価を行う基盤が未成熟

### (3) 具体策: 「食・農×健康」、「観光×健康」の産業創出のための事業環境整備

#### ① 健康に良い農産品等に関するデータベースの構築

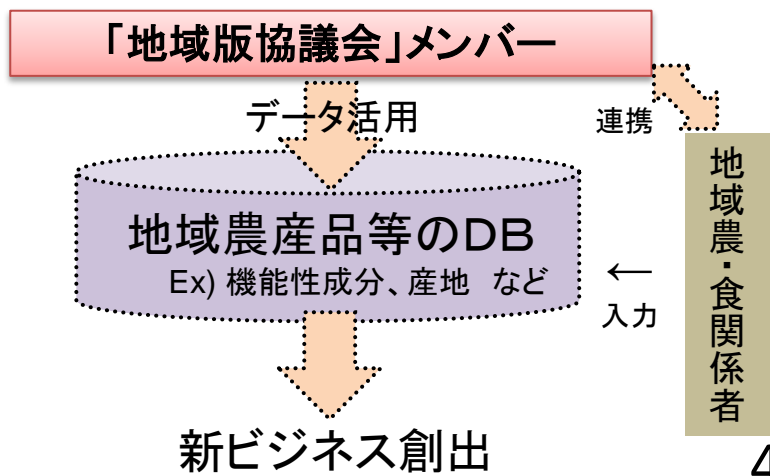
【農水省・経産省】

→ 事業者と農業・食関連事業者が連携した安全・安心なヘルスケアサービスの創出が図られる環境を整備するため、**健康に良い農産品や食事に関するデータベース**を構築。

#### ② ヘルスツーリズム創出と第三者認証の構築【経産省・観光庁】

→ ヘルスツーリズム創出に向けて魅力的な地域作りを支援するとともに、サービス品質の第三者認証スキームを構築。

#### <データベース構築と活用イメージ>





# 3. 「アクションプラン2015」 ～①医療分野の具体策

## 1. 保険者機能を補完・充実する「健康経営」の推進

### <中小企業向け>

#### 【ノウハウの共有】<経産省>

- 優良な取り組みを収集した「健康経営ハンドブック」を策定・公表し、中小企業団体等を通じて展開

#### 【人材の育成・活用】<経産省>

- 中小企業等の健康経営の導入の指導・助言等を行う「健康経営アドバイザー制度」の創設

#### 【インセンティブの付与】<経産省・厚労省>

- 「中小企業健康経営優良企業認定制度」の創設と人材獲得・政策金融上の優遇措置付与の検討

## 2. 健康投資基盤の整備

### <健康投資基盤の整備>

#### 【情報基盤の整備】<経産省>

- 健康管理に必要なデータの種類や単位等を把握し、健康データの利活用のためのフォーマット等を整備

#### 【評価基準の整備】<経産省・厚労省>

- 予防保健サービスの見える化  
(健康経営と保健事業の統一的な評価指標の策定と第三者認証の検討)

### <大企業向け>

#### 【投資対効果の測定】<経産省>

- 健康経営の好事例をモデル化し、これらを実践する企業について、従業員の健康改善度等に加え、企業業績・生産性の変化等を経年でフォローし、投資対効果を測定

#### 【情報発信】<経産省>

- 健康経営実践企業の取組の情報開示媒体(IR報告書、CSR報告書等)での発信を促進するため、「情報開示促進のための手引き書」を策定

#### 【健康経営の全国普及】<経産省>

- 健康経営銘柄の継続的实施と、選定企業の先進的な取組等に関して全国的に普及

### <財政的環境の整備>

#### 【インセンティブ設計】<厚労省>

- 健康投資を行い、医療費適正化に資する取組を行う医療保険者・個人等に対する保険制度等におけるインセンティブの検討

#### 【自治体の投資環境整備】<経産省>

- 自治体の健康予防事業に関して、医療費の適正化の努力に応じた成果報酬型のインセンティブ等の検討

# 3. 「アクションプラン2015」 ～②介護分野・③地方創生の具体策

## 介護システムを補完・充実する保険外サービスの創出

### <事業環境の整備>

#### 【ノウハウ・事例の共有】 <厚労省・農水省・経産省>

- 公的保険外サービスを創出するに当たって参考となる事例やノウハウを記載した「保険外サービス活用ガイドブック」を策定し、事業者及び地方公共団体に展開。

### <地域関係者の連携体制構築>

#### 【地域版協議会によるビジネス創出支援】<経産省>

- 地域関係者を糾合した「地域版協議会」の設置を促進し、地域包括ケアと連携した公的保険外サービス創出に向けたビジネス実証等の取組を支援。

## 地域資源等の活用による地域ヘルスケア産業の創出

### <地域資源を活用したビジネス創出の仕組み構築>

#### 【食・農×健康】 <農水省・経産省>

- 健康に良い農産品や食事に関するデータベースの構築などにより、「食・農を通じた健康を支える食生活インフラ整備パッケージ」を策定。
- これらの施策を「地域版協議会」が活用し、新ビジネス創出を加速化。

### <ビジネス創出のためのツール提供>

#### 【ヒト・カネ等の提供】 <経産省・金融庁・REVIC>

- 「地域版協議会」等から創出されるビジネスシーズに対して、REVICや地銀等と連携し、一層の資金供給を図り、事業化を促進する。
- ビジネスサポート(ビジネスモデル等を鍛錬するためのプログラムやビジネス人材供給)機能を、地域横断で整備する。

#### 【観光×健康】 <経産省・観光庁>

- ヘルスツーリズム創出に向けて魅力的な地域作りを支援するとともに、サービス品質の第三者認証スキームを構築。

#### 【実証の場の整備】 <経産省>

- 新ビジネスの市場への投入と生活者からのフィードバックを効率的・効果的に行うため、「地域版協議会」による実証の場（「リビング・ラボ」）の整備を促進。

# 4. 「アクションプラン2015」の地域での展開について

～「地域ヘルスケアビジネス・イノベーション・ハイウェイ構想」～

- ヘルスケア産業の創出は、地域が主体となって、持続的に取り組んでいくことが肝要。
- 国として、今回のアクションプランを実行することにより、地域の自立的な取組を後押し・加速化することが重要であり、このために、地域発のヘルスケアビジネス創出を支援する仕組みを構築（「地域ヘルスケアビジネス・イノベーション・ハイウェイ構想」（HIHi構想（Healthcare Innovation Highway）））。
- 今後、この取組を通じて、2020年までに全国各地で100の新事業を創出することを目標とする。

